

とよた きゅうしょく ニュース



2022 9月号

編集 栄養教諭・学校栄養職員



とよた めいさんびん さきげ 豊田の名産品！猿投のもも



さなげさん つか がつ とよた ひこんだて どうじょう まいぎちよう のうか いとな もり としやす 猿投産のももを使ったゼリーが、9月の「豊田ブランドの日献立」に登場します。舞木町でもも農家を営んでいる森 敏康さんにインタビューをしました。

ももの育て方について

むし きょうふう きず つ かじつたい ふくろ 虫や強風で傷を付けないための果実袋という袋があります。12～13万個を手作業でつけています。しろはんしゃ じめん し にっこう した あ 白い反射シートを地面に敷いて、日光を下から当てることで、ももが赤くきれいな色になります。



どんな気持ちで作業していますか？

まいにち じょうたい み ひりよう にっこう さなげちく 毎日ももの状態を見ていると、肥料や日光がほしいなど、ももが何を求めているかがわかります。あま 甘くておいしいももができた時はうれしいです。



もり としやす 森 敏康さん



SDGsの取組

エスディージーズ とりくみ 傷が付いたももは、カットフルーツにして、スーパーで売ったり、給食のももゼリーに使ったりしています。



子どもたちへメッセージ

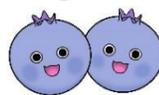
さなげちく しゅるい そだ たくら あじ ちが かん 猿投地区では、9種類のももを育てています。食べ比べをし、味の違いを感じてもらえると嬉しいです。みなさんが食べて笑顔になるようなももを育てていますので、ぜひ食べてください。



さなげ 猿投のももについて、クイズに挑戦！ 下のリンクから答えをみる。

[猿投のももクイズ](#)

いなぶわくわく発見隊！



～ブルーベリーの栽培体験～

いなぶ しょうがっこう ねんせい ちいき かた ゆず 稲武小学校の3年生は、地域の方から譲っていただいた苗でブルーベリーを栽培しています。歴代の3年生が大切に育て、受け継がれてきました。ことし しゅん がつ むか 今年も旬の6月を迎え、おいしそうに実ったブルーベリーを収穫しました。



がつ 4月になると、しろやピンクの花を咲かせます。はな お 花が落ちると実ができ、がつ 6月にかけてだんだんと色づいていきます。がつ 8月の中旬まで収穫することができます。



み おお とり 実が大きくなると、鳥に食べられやすくなるため、ネットを張って防ぎます。

収穫の様子



これが大きくて 色も濃いね！

そと 外がプチッとして、なか中はふわっとしていた！

いちばんおおきいのはどれ？



4月から栄養教諭として、足助中学校、足助給食センターに勤務をしています。足助地区はとても自然豊かな場所で、生徒や先生方、調理員さんたちの温かい雰囲気を支えられながら毎日給食を作っています。最近では、学校内で生徒に会うと「今日の給食おいしかったよ！」と声をかけてくれることが増え、とても励みになっています。足助地区の子どもたちが健やかに成長し、元気いっぱい学校生活を過ごすことができるよう、毎日の給食を通して支えていきたいです。



あすけちゅうがっこう 足助中学校 おおば あやか せんせい 大羽 彩華 先生

紹介

新任栄養教諭の 紹介